

仕様書

BMT-F-DO4 BACnet MS/TP



2024年2月15日

Rinsconnect 株式会社リンスコネクト

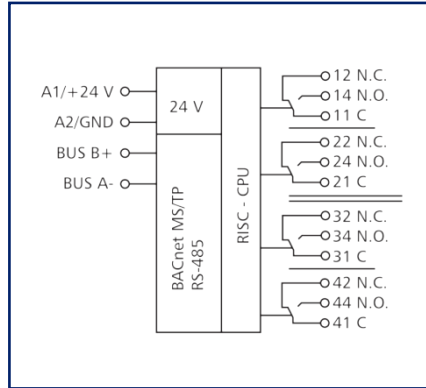


データシート

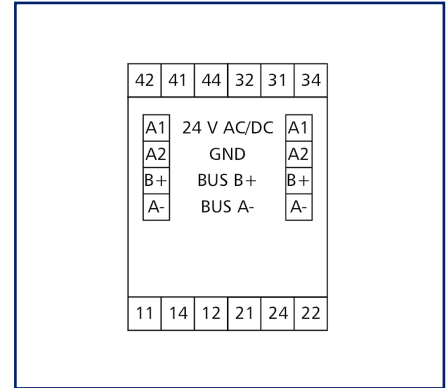
仕様



基本ダイアグラム



結線ダイアグラム



巻末の拡大図面を参照

Product specification

4つのデジタル出力を備えたBACnet MS/TPモジュールは、分散型のスイッチング・タスク用に開発されました。モーター、コンタクタ、ランプ、ルーバーなどの電気コンポーネントのスイッチングに適しています。この場合、適切な負荷依存対策によりリレー接点を保護する必要があります。このモジュールには、リレーを手動で切り替えるための手動制御が装備されています。出力は、BACnetクライアント経由の標準オブジェクトによって切り替えることができます。モジュールは、前面の2つのアドレススイッチによってアドレス指定され、ボーレートが設定されます。IEC 60715に準拠したDIN TH35レールへの配電盤への分散設置に適しています。

- スプリングクランプ端子台（プッシュイン）による接続



Technical Data

Approvals



オープンエネルギー管理機器 34TZ



BACnetはASHRAEの登録商標です。ASHRAEは、製品がASHRAE規格に適合していることを保証、承認、試験するものではありません。掲載製品のASHRAE規格135への準拠は、BACnet International (BI)の責任となります。BTLはBIの登録商標です。

RS485 インターフェース

| | |
|------------|---|
| プロトコル | BACnet MS/TP |
| アドレスレンジ | 00 - F9 |
| バスインターフェース | RS485 バスまたはライン・トポロジーの電位均一化付き |
| 通信パラメータ | 2線バス、120オームで終端 |
| 通信レート | min. 9600 Bit/s (Bd) - max. 115200 Bit/s (Bd) |
| 通信レート初期設定 | 9600 Bit/s (Bd) |
| パリティ | None |
| ストップビット | 1 |

供給電源

| | |
|----------------|----------------------------|
| 操作電圧 | 24 V AC/DC +/- 10 % (SELV) |
| 消費電力 | |
| 消費電力 AC (max.) | 200 mA |
| 消費電力 DC (max.) | 70 mA |
| 相対デューティサイクル | 100 % |

出力

| | |
|---------------------|-----------------------------|
| デジタル出力 | 4 |
| リレー出力 | 4 チェンジオーバー接点 |
| リレー出力のスイッチ電圧 (max.) | 250 V AC |
| リレー出力の連続電流 | 5 A / relay |
| 全出力合計電流 | 12 A |
| スイッチ周波数 | 360 スイッチサイクル/h |
| 機械的寿命 | 15x10 ⁶ スイッチサイクル |
| 電氣的寿命 | 1x10 ⁵ スイッチサイクル |



テクニカルデータ

| 絶縁コイル - 接点セット | |
|----------------|---|
| 供給電源の定格電圧 | 230 / 400 V AC |
| 過電圧カテゴリ | III II |
| 汚染規格 | 2 2 |
| 定格試験電圧 | 4 kV 2.5 kV |
| 絶縁タイプ | 基礎絶縁・強化絶縁 |
| ハウジング | |
| 寸法 | |
| 寸法 (W x H x D) | 35 mm x 69.3 mm x 60 mm |
| 寸法 (W x H x D) | 1.378 in. x 2.728 in. x 2.362 in. |
| スイッチプラグを含む全長 | 69 mm |
| 重量 | 95 g |
| 取り付け方法 | 標準DINレール TH35 |
| 取り付け位置 | 制限無し |
| 同位 | 並べて接続されるBACnetモジュールの最大数は15個、または電源への接続1つあたりの最大消費電力は2アンペア (ACまたはDC) に制限されています。同様のモジュールを追加する場合は、電源に個別に接続する必要があります。 |
| 接続タイプ | バネクランプ仕様ターミナルブラック |
| 表示 | LED 緑、赤、黄 |
| ターミナルブロック | |
| 供給 バス | |
| ターミナルブロック | 4-pole |
| 単線(AWG) | max. 1.5 mm ² / max. 16 AWG |
| 撚り線 (AWG) | max. 1 mm ² / max. 18 AWG |
| 線径 | max. 1.4 mm - min. 0.3 mm |
| モジュール接続 | |
| 単線断面積 | 0.2 mm ² - 2.5 mm ² / AWG 24-14 |
| より線断面積 | 0.25 mm ² - 2.5 mm ² / AWG 24-12 |
| フェルールへのワイヤ断面 | 0.25 mm ² - 1.5 mm ² / AWG 24-16 |
| 剥き線(長さmin.) | 8 mm |
| 保護回路 | DC動作電圧の極性反転保護、電源とバスの交換に対する保護 |

BMT-F-DO4 BACnet MS/TP

P/N

110886132170

EAN 4251394620602

2023/06/22

Version: E

テクニカルデータ**材質**

| | |
|----------------|-----------------|
| 材質 - ハウジング | Polyamid 6.6 V0 |
| 色 | gray |
| 材質 - ターミナルブロック | Polyamid 6.6 V0 |
| 材質 - カバー | Polycarbonat |

保護等級 IEC 60529

| | |
|-----------------------------------|------|
| 保護カテゴリ - ハウジング(IEC 60529に準拠) | IP40 |
| 保護カテゴリ - ターミナルブロック (IEC 60529に準拠) | IP20 |

温度仕様

操作時

| | |
|----------------------------|----------------|
| 操作温度 °C | -5 °C - 55 °C |
| Temperature - Operating °F | 23 °F - 131 °F |

保管時

| | |
|--------------------------|----------------|
| 保管温度 °C | -20 °C - 70 °C |
| Temperature - Storage °F | -4 °F - 158 °F |

分類

| | |
|----------|----------|
| ETIM 7.0 | EC001097 |
| ETIM 8.0 | EC001097 |
| ETIM 9.0 | EC001097 |

ソフトウェア、アプリケーション仕様書

Software and documentation

WEBからダウンロードしてください

アクセサリ

| P/N | 製品 |
|----------|----------------------------|
| 110369 | Terminal block Type 259 |
| 11056170 | Power supply NG4-F 24 V DC |
| 31135104 | Typ 135 RIACON 135_3.5 |



C | Logline

データシート

BMT-F-DO4 BACnet MS/TP

Page 6/8

P/N

110886132170

EAN 4251394620602

2023/06/22

Version: E

アクセサリ製品グループ

| P/N | 製品 |
|------------|-------------------------|
| 11088001 | BMT-RTR BACnet-Router |
| 1108800170 | BMT-F-RTR BACnet-Router |



C | Logline

データシート

BMT-F-DO4 BACnet MS/TP

Page 7/8

P/N

110886132170

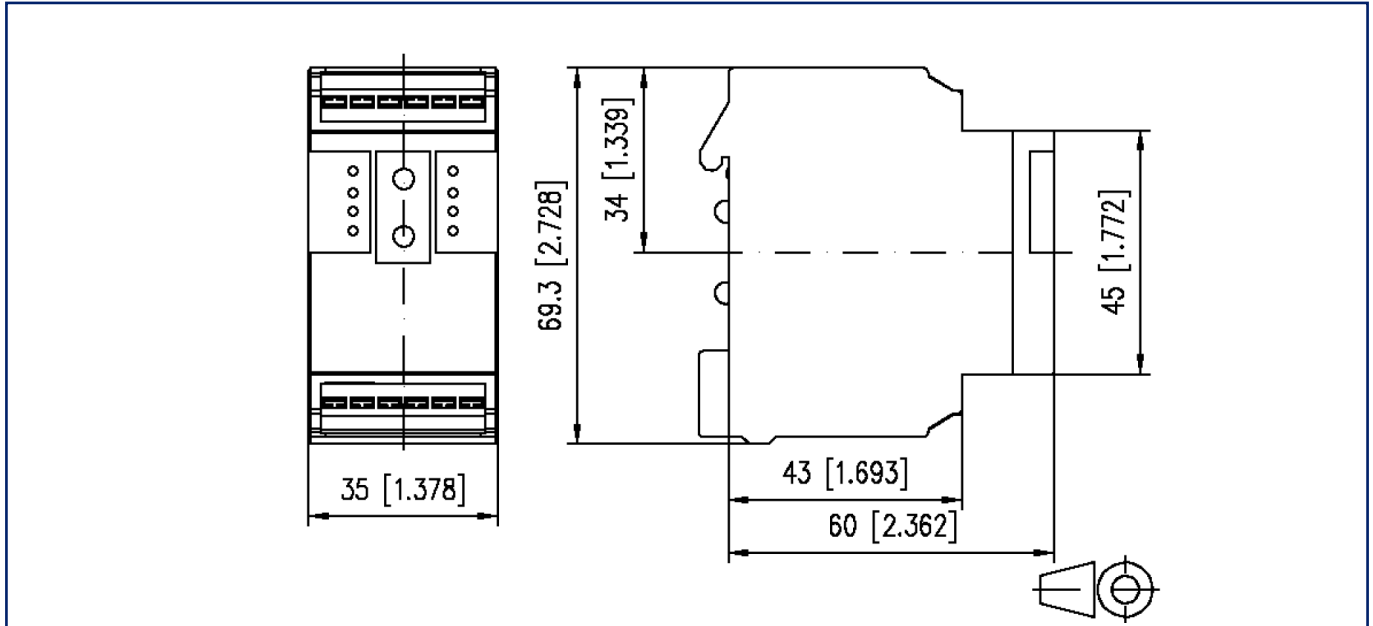
EAN 4251394620602

2023/06/22

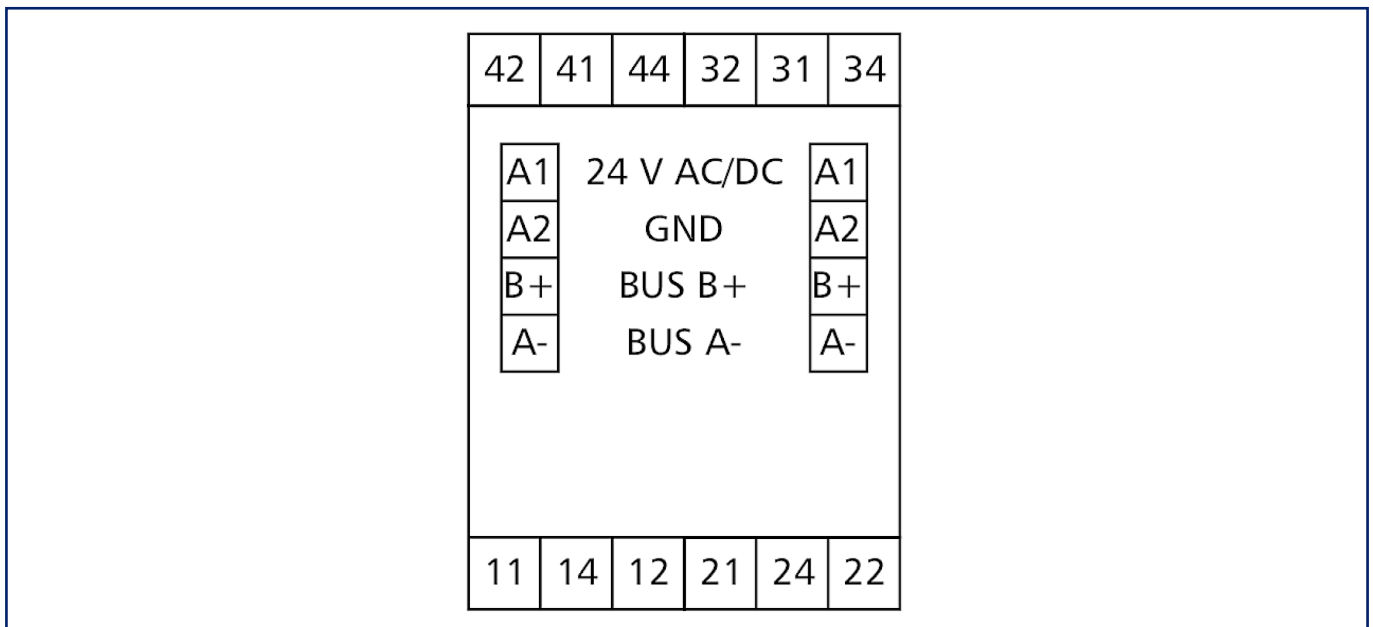
Version: E

仕様図

寸法図



結線ダイヤグラム



C | Logline

データシート

BMT-F-DO4 BACnet MS/TP

Page 8/8

P/N

110886132170

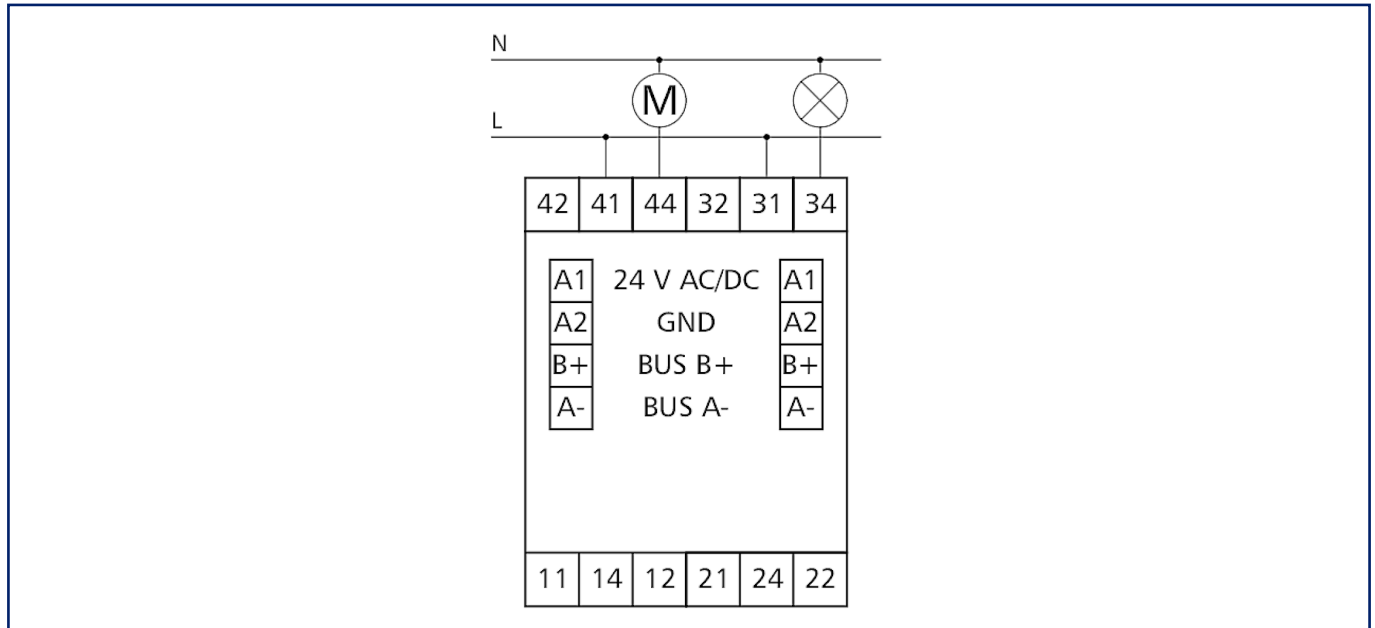
EAN 4251394620602

2023/06/22

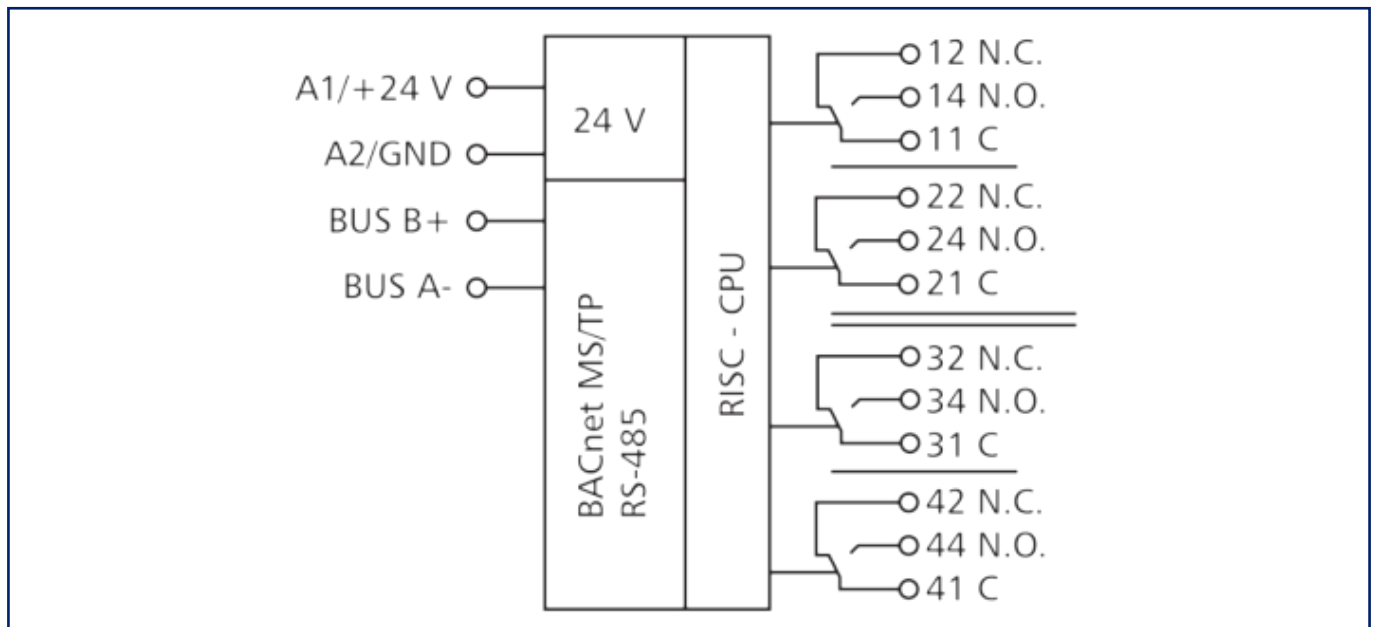
Version: E

仕様図

結線ダイヤグラム



基本ダイヤグラム





取扱説明書

BMT-DO4 1108861321
BMT-F-DO4 110886132170



JP モジュールのインストール手順

en Mounting note for the installer Notice

fr d'installation pour l'installateur



オープンエネルギー監視装置34TZ

JP 銅導体のみを使用する

en Use copper conductors only

fr Utiliser uniquement des fils de cuivre

JP

JAPAN

A | 安全上のご注意

! 危険



危険とは、この指示に従わない場合、生命、身体への重大な傷害、財産への重大な損害が発生する危険性があることを意味します。

! 警告



本装置の設置、試運転、使用にあたっては、適用される国の安全衛生、事故防止、安全に関する規制を遵守し、以下の事項を順守しなければなりません：

- 熟練した作業員または設置者は、本機器の設置または保守を行う前に適切な放電を行うことをお勧めします。

- 本機器の組立、メンテナンス、設置作業は、資格を有する専門家のみが行うことができます。

- 本取扱説明書において、資格のある専門家とは、記載された機器に精通し、その作業に適切な資格を有する者を指します。

- 破損していない製品のみを使用してください。

B | 概要

4デジタル出力付きBACnet MS/TPモジュールは、分散型スイッチング・タスク用に開発されました。モーター、コンタクタ、ランプ、ルーバなどの電気部品のスイッチングに適しています。この場合、適切な負荷依存対策によりリレー接点を保護する必要があります。

このモジュールには、リレーを手動で切り替えるための手動制御が装備されています。出力は、BACnetクライアント経由の標準オブジェクトによって切り替えることができます。モジュールは、前面の2つのアドレススイッチによってアドレス指定され、ボーレートが設定されます。

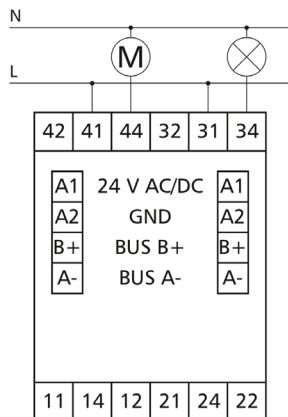
IEC 60715に準拠したDIN TH35レールへの配電盤への分散設置に適しています。

- 1108861321: ネジ端子による接続
- 110886132170: スプリングケージ端子による接続

(プッシュイン)

C1| 接続図

Connection diagram Raccordements

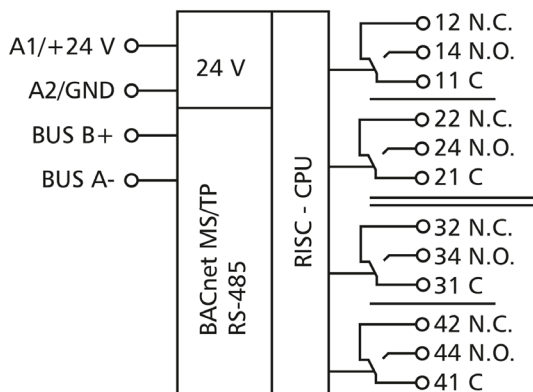


C| Technische Daten

| | |
|----------------|-------------------------------|
| プロトコル | BACnet MS/TP |
| アドレス範囲 | 00 bis F9 |
| バスインターフェース | RS485 (Zweidrahtbus) |
| 伝送速度 | 9600 bis 115200 Bit/s |
| 動作電圧 | 24 V AC/DC +/- 10 % (SELV) |
| 消費電流 | 200 mA (AC) / 70 mA (DC) |
| 相対デューティ・サイクル | 100 % |
| 出力接点 | 4 x Wechsler (4PST) |
| 出力/スイッチ電圧 | 250 V AC |
| 連続電流 | 5 A / Ausgang |
| 出力スイッチ周波数 | 360 Schaltspiele/h |
| 表示 | LED 緑、赤、黄 |
| 寸法 幅 高さ 奥行き 重量 | 35 x 69,3 x 60 mm 95 g |
| 動作温度範囲 | -5 °C bis 55 °C |
| 保存温度範囲 | -20 °C bis 70 °C |
| 保護等級 | ハウジング端子 IP40 / IP20 |

C2| 原理イメージ

Principle diagram Schéma de principe



| 概要 | LED 表示 |
|--------------------|-----------------|
| 給電完了 | 緑 LED |
| マスターから有効なコマンドを受信 | 緑 LED ゆっくり消灯 |
| アドレス 0 を設定 | 赤 LED |
| 通信エラー、CRC-ERROR | 赤 LED |
| 通信エラー、フレーミング ERROR | 赤 LED |
| 不完全なフレーム | 赤 LED |
| 入カアクティブ | 黄 LED |

i 記事



追加情報とドキュメントは以下からダウンロードできます。

www.metz-connect.com

More detailed information and documentations are available as download at www.metz-connect.com.

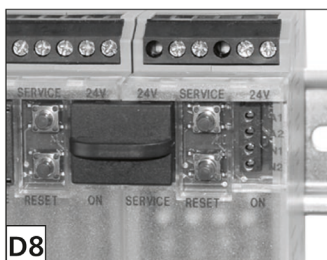
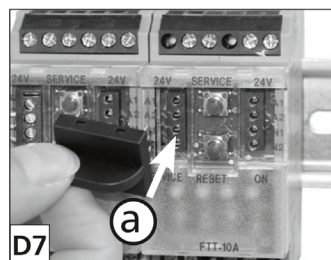
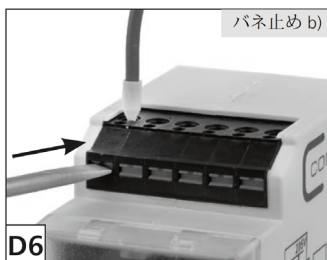
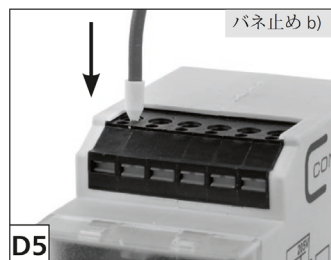
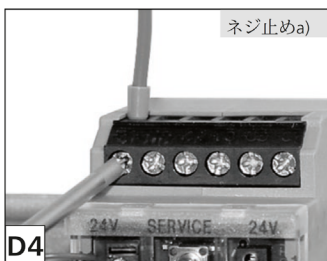
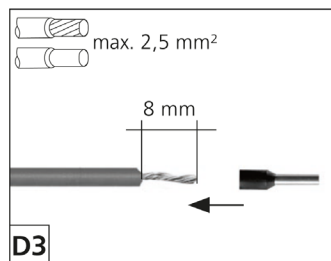
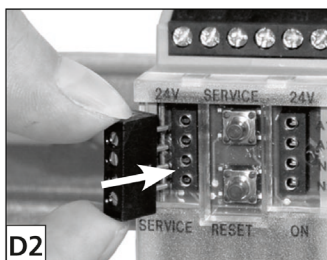
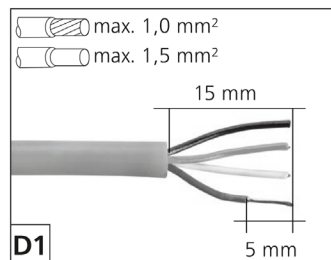
Informations et documentations supplémentaires sont disponibles pour téléchargement à www.metz-connect.com.



BMT-DO4
BMT-F-DO4

1108861321
110886132170

D|



de

DEUTSCH

D| 接続の準備

危険



感電による生命への危険！
通電している部品の作業を始める前に、すべての電源を切ってください。

D1バス接続用ケーブルの準備

ケーブル・シースを15 mm剥く。コアから絶縁体を5 mm剥く。撚り線導体に適切なワイヤ・エンド・フェルルを取り付ける。

D2 バス接続

D3 ケーブルの準備 デバイスの接続

A 絶縁体を8 mm剥く。

撚り線導体に適切なフェルルを取り付ける：

- ネジ端子 最大2.5 mm².
- スプリング端子 最大1.5 mm².

a)ネジ端子による機器接続

D4 接続は、1ページのC1 | 配線図と配線図を参照。

C2 | 原理的なイメージ。

ワイヤを対応する端子口に挿入し、ドライバーで固定する。

b)バネ端子による機器接続

D5接続については、1ページのC1 | 接続図および

C2 | 原理的なイメージ

ソリッドワイヤやフェルル付き撚り線は、直接差し込むことができます。ワイヤがスプリングにかみ合うまで、まっすぐに差し込んでください。フェルルのないフレキシブル・ワイヤの場合は、オレンジ色の操作レバーをマイナスドライバーで押しながら挿入してください。

D6ワイヤを緩めるには、マイナスドライバーで

オレンジ色の操作レバーをスプリングが開くまで押し、ワイヤを引き抜く。

D7 シリーズ・マウント用接続

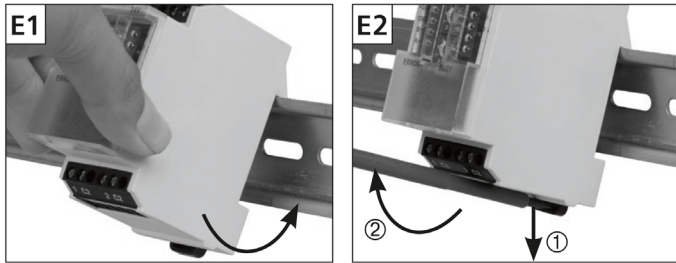
D8 モジュールは間隔なしで接続可能

直列実装の場合は、隣り合わせに実装されたモジュールのバスと電源電圧を接続するジャンププラグaを取り付けます。

i 記事

ジャンププラグで接続された機器の給電点には、最大2Aの電流が流れる可能性があります。

E|



E| 取り付け取り外し

分電盤または小型エンクロージャに設置する場合 E1 装置は、TH35 取付レールに以下の要領で取付けできます。

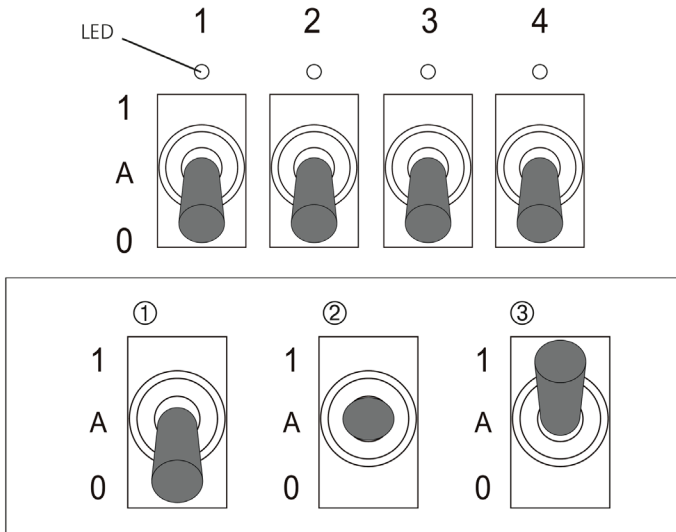
E1 IEC 60715をスナップオンできる。

E2 分解は、レバーのロックを解除して行う。

ードライバーで①を引き出しデバイスを②の方向に移動させます。

操作、テスト、点検とメンテナンスのための装置へのアクセス性を考慮してください。

F|



F| 出力の設定

出力（1～4）の制御は、それぞれのトグルスイッチで設定できます。

LEDはそれぞれの出力のスイッチング状態を示します。

出力アクティブ = LED点灯

出力非アクティブ = LEDは点灯していません。

例① 設定： マニュアル・モード（ポジション0）

出力は非アクティブです（LEDは点灯していません）
コントローラのコマンドは無視されます。

例② 設定 自動モード（ポジション A）

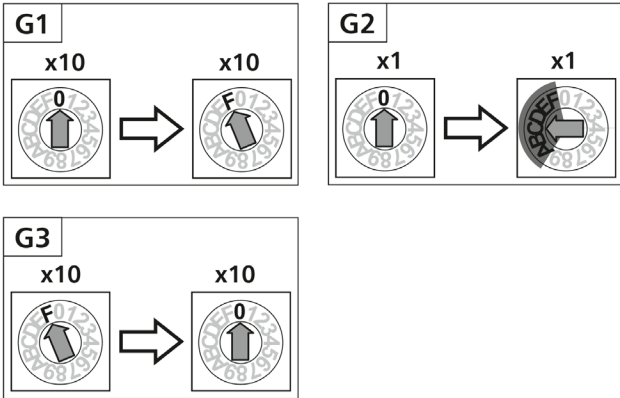
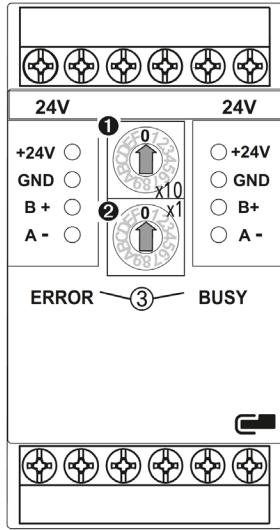
リレーはコントローラからの指令を受信します。

スイッチング状態によりLEDが点灯します。

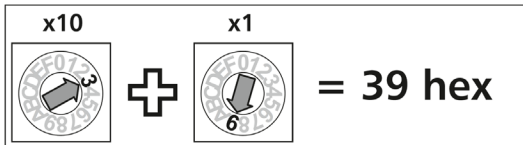
例③ 設定： マニュアルモード（ポジション 1）

出力がアクティブ（LED が点灯）。コントローラのコマンドは無視されます。

G|



H|



G| ビットレート設定

ビットレートはロータリースイッチx10 (①)、x1 (②) で設定。
工場出荷時設定：9600 ビット/秒
ビット・レートの設定には、デバイスをプログラミング・モードに切り替える必要があります。

注意
プログラミング・モードでは、バスへの接続は必要ありません
以下の手順が必要です：

- ・装置の電源電圧をオンにする。
- ・ビットレート設定

F1 スイッチx 10 (①) をF に回し、プログラミングモードを ON にする。BUSYとERROR LED (③) が交互に点滅)。
F2 ロータリー・スイッチx 1 (②) で希望のビット・レートを設定します。

| | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|
| x10 | F | F | F | F | F | F |
| x1 | A | B | C | D | E | F |
| Bit/s | 9600 | 19200 | 38400 | 57600 | 76800 | 115200 |

設定後1秒待つと、値が受理される。

F3スイッチx 10 (①) を0にし、プログラムモードをOFF にする。
(デバイスの再初期化)

H| モジュール・アドレスの設定

モジュール・アドレスは、ロータリー・スイッチ x10 (①) とx1 (②) で設定します。

アドレス範囲 00 から F9

例：x10 = 3 + x1 = 6, モジュール・アドレス = 39 hex
他のすべての設定 = 0 = ブロードキャスト



ソフトウェア説明書

BMT-DO4

BACnet プロトコル 実装適合性ステートメント

Date: 21.02.2020
 製造者: METZ CONNECT GmbH
 製品名: BMT-DO4
 製品番号: 110 886 13 21
 ソフトウェアバージョン: 1.0
 ファームバージョン: 2.0
 BACnet プロトコル改訂: 15

製品説明:P

BACnet MS/TP アプリケーション リレー出力 4 ポート

BACnet 標準デバイスプロファイル (Annex L):

BACnet アプリケーション専用コントローラー(B-ASC)

BACnet 相互運用性ビルディング・ブロック (Annex K):

| | |
|--------------------------------|---------------------|
| データ 共有-読み取りプロパティ-B | (DS-RP-B) |
| データ 共有-書き込みプロパティ-B | (DS-WP-B) |
| データ 共有-COV-B | (DS-COV-B) |
| デバイス管理-ダイナミック・デバイス・バインディング-B | (DM-DDB-B) |
| デバイス管理-ダイナミック・オブジェクト・バインディング-B | (DM-DOB-B) |
| デバイス管理-デバイス通信制御-B | (DM-DCC-B, パスワードなし) |
| デバイス管理-デバイスBの再初期化 | (DM-RD-B, パスワードなし) |

セグメンテーション能力:

セグメント化されたメッセージを送信できる Window Size _____
 セグメント化されたメッセージを受信できる Window Size _____

標準オブジェクトタイプのサポート

オブジェクト・タイプは、それがデバイス内に存在する可能性がある場合にサポートされる。
 サポートされる各標準オブジェクト・タイプについて、以下のデータを提供すること:

- 1) この型のオブジェクトが、CreateObject サービスを使用して動的に作成可能かどうか: なし
- 2) この型のオブジェクトが DeleteObject サービスを使用して動的に削除可能かどうか: なし
- 3) 対応するオプションプロパティのリスト
- 4) この規格で特に必要とされない場合、書き込み可能なすべてのプロパティのリスト。
- 5) 条件付きで書き込み可能なすべてのプロパティのリスト: なし
- 6) プロプライエタリプロパティのリストと、それぞれのプロパティ識別子、データ型、意味: なし
- 7) プロパティ範囲の制限のリスト

データリンク層のオプション：

- MS/TP マスター (条項 9)
 MS/TP スレーブ (条項 9) ボーレート(s): 9600, 19200, 38400, 57600, 76800, 115200

デバイスアドレスのバインディング：

静的デバイスバインディングはサポートされていますか？(これは現在、MS/TPスレーブや他の特定のデバイスとの双方向通信に必要である)。 はい いいえ

ネットワーキング・オプション：

- Router, Clause 6 - ARCNET-Ethernet、Ethernet-MS/TPなど、すべてのルーティング構成をリストする。
 アネックス H, BACnet Tunneling Router over IP
- ### ネットワークセキュリティのオプション：

- 非セキュア・デバイス - BACnetネットワーク・セキュリティなしで動作可能です。

サポートされる文字セット：

サポートしている文字セット：複数の文字セットをサポートしていることを示すことは、それらすべてを同時にサポートできることを意味するものではない。

- ISO 10646 (UTF-8) IBM™/Microsoft™ DBCS ISO 8859-1
 ISO 10646 (UCS-2) ISO 10646 (UCS-4) JIS X 0208

オブジェクトに実装されているデフォルトの文字列はUTF-8を使用します。
デフォルトの文字列は、空の文字列を書くことで元に戻すことができます。

本製品が通信ゲートウェイの場合、**BACnet 以外の機器/ネットワークのタイプを記述してください。**
ゲートウェイがサポートする非BACnet機器/ネットワークの種類を記述すること：

はい いいえ

コンフィギュレーション・スイッチ

16進数スイッチx10、x1は、ネットワークアドレス (00~F9) とボーレート (FA~FF) を定義する。

| | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|
| スイッチ | FA | FB | FC | FD | FE | FF |
| ボーレート | 9600 | 19200 | 38400 | 57600 | 76800 | 115200 |

- スイッチx10をEに回す (デバイスは一時的にスレーブとして設定される)
- スイッチx1をA~Fに回し、ボーレートを選択する。
- スイッチx10をFに回し、1秒待つ。
- ボーレートがEEPROMに保存されると、赤と緑のLEDが点滅します。
- スイッチx10を回してネットワークアドレスを選択する
- スイッチx1を回してネットワークアドレスを選択

ネットワーク・アドレス 0x00 ... Max_Master (デバイス・オブジェクトを参照) が使用されている場合、デバイスは MS/TP マスターとして動作する。
ネットワーク・アドレス Max_Master + 1 ... 0xF9 が使用されている場合、デバイスは MS/TP スレーブとして動作します。

デバイスオブジェクト

| プロパティ | 備考 / 値 | RW |
|------------------------|--|------|
| オブジェクトタイプ | デバイス (8) | R |
| オブジェクト識別子 | デバイス、デフォルトのインスタンス： 421000 + ネットワークアドレス、デフォルトは4194303を書き込むことで復元できる。 | RW-E |
| オブジェクト名 | max. 63 バイト、 初期設定 “BMT-DO4_” + ネットワークアドレス(1 6 進数) | RW-E |
| プロパティリスト | | R |
| 説明 | max. 127 バイト 初期設定 “” | RW-E |
| 所在地 | max. 63 バイト 初期設定 “” | RW-E |
| ベンダー名 | “METZ CONNECT GmbH” | R |
| ベンダー識別子 | 421 | R |
| モデル名 | “BMT-DO4” | R |
| ファームウェア改訂 | “2.0” | R |
| ソフトウェアバージョン | “1.0” | R |
| プロトコルバージョン | 1 | R |
| プロトコル改訂 | 15 | R |
| プロトコルサービスサポート | リードプロパティ、ライトプロパティ、サブスクリプション、誰が持っているか、誰がいるか、リードレンジ、デバイス通信制御、デバイスの再初期化 | R |
| プロトコルオブジェクトサポート | バイナリ出力、アナログ変数 | R |
| オブジェクトリスト | バイナリ出力1..4, アナログ変数1 | R |
| 最大APDU長 | 480 | R |
| セグメントサポート | NO_SEGMENTATION (3) | R |
| システムステータス | OPERATIONAL (0) | R |
| APDU_タイムアウト | 1...65535, 初期設定 6000 | RW-E |
| APDUリトライ回数 | 1...10, 初期設定3 | RW-E |
| Device_Address_Binding | - | R |
| データベース改訂 | 0...65535, 初期設定0 | R-E |
| 最大マスター | 0...127, 初期設定127 | RW-E |
| 最大インフォメーションフレーム | 1...255, 初期設定1 | RW-E |
| アクティブ_COV_サブスクリプション | プロパティは、MS/TPマスターとして動作している場合にのみ存在し、Read-Property / Read-Rangeのサービスを提供する、最大 6サブスクリプション、バイナリ出力1..4 確認済み/未確認、寿命 = 0 ~ 65534 秒。 | R |

R: プロパティ読み込み, W: プロパティ書き込み, -E: EEPROM / Flashへ保存

バイナリ出力オブジェクト 1...4

| | | |
|---|---|------|
| プロパティ | Remark / Value | RW |
| オブジェクトタイプ | BINARY_OUTPUT (4) | R |
| オブジェクト識別子 | binary-output, instance 1 ... 4 | R |
| オブジェクト名 | max. 42 Bytes, default "Relay 1" ... "Relay 4" | RW-E |
| プロパティリスト | | R |
| 説明 | max. 84 Bytes, default "" | RW-E |
| | max. 20 Bytes, default "Off" | RW-E |
| アクティブなテキスト | max. 20 Bytes, default "On" | RW-E |
| 現在の値 | NULL (write only) / INACTIVE (0) / ACTIVE (1) | RW |
| ステータスフラッグ | IN_ALARM: 0 FAULT: 0 OVERRIDDEN: 0 = Switch A (Auto) 1 = Switch 0 (Off) or 1 (On) OUT_OF_SERVICE: 0 / 1 | R |
| イベントステート | NORMAL (0) | R |
| サービス外 | FALSE (0) / TRUE (1) | RW |
| 極性 | NORMAL (0) / REVERSE (1) | RW-E |
| Priority_Array [16] | NULL / INACTIVE (0) / ACTIVE (1) | R |
| Relinquish_Default | INACTIVE (0) | R |
| R:プロパティ書き込み、W:プロパティ読み込み、E:EEPROM/Flashへ保存 | | |

バイナリ出力の機能表

| Out_Of - Service | 極性 | スイッチ | Priority_Array and Relinquish_Default | 現在の値 | バイナリ出力 | OVERRIDDEN | OUT_OF - SERVICE |
|------------------|----|------|---------------------------------------|-------|--------|------------|------------------|
| 0 | 0 | A | 0 / 1 | 0 / 1 | 0 / 1 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 / 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | 1 | 0 / 1 | 1 | 1 | | |
| 0 | 1 | A | 0 / 1 | 0 / 1 | 1 / 0 | 0 | 0 |
| 0 | 1 | 0 | 0 / 1 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| | | 1 | 0 / 1 | 0 | 1 | | |
| 1 | 0 | A | 0 / 1 | 0 / 1 | 0 | 0 | 1 |
| 1 | 0 | 0 | 0 / 1 | 0 / 1 | 0 | 0 | 1 |
| | | 1 | 0 / 1 | 0 / 1 | 1 | | |
| 1 | 1 | A | 0 / 1 | 0 / 1 | 1 | 0 | 1 |
| 1 | 1 | 0 | 0 / 1 | 0 / 1 | 0 | 0 | 1 |
| | | 1 | 0 / 1 | 0 / 1 | 1 | | |

アナログ値オブジェクト 1

| プロパティ | 備考 / 値 | RW |
|--|---|------|
| オブジェクトタイプ | ANALOG_VALUE (2) | R |
| オブジェクト識別し | アナログ値, instance 1 | R |
| オブジェクト名 | max. 42 バイト, 初期設定値 "Watchdog Time" | RW-E |
| プロパティリスト | | R |
| 説明 | max. 84 バイト, 初期設定値 "" | RW-E |
| 現在値 | ウォッチドッグタイマの時定数, 0: ウォッチドッグ無効, 最大: 655.34 seconds | RW-E |
| ステータスフラッグ | IN_ALARM: 0 FAULT: 0 OVERRIDDEN: 0 OUT_OF_SERVICE: 0 | R |
| イベントステート | NORMAL (0) | R |
| Out_Of_Service | FALSE (0) | R |
| ユニット | seconds (73) | R |
| R: プロパティ読み込み, W: プロパティ書き込み, -E: EEPROM / Flash に保存 | | |

ウォッチドッグ・タイマーは、BACnet通信が永久に失敗した場合に、すべての出力オブジェクトのPresent_ValueをRelinquish_Defaultにリセットします。
APDUを含むBACnetメッセージを受信すると、タイマーが再起動します。
タイマーがタイムアウトすると、すべての出力オブジェクトの優先順位配列は NULL に完全にクリアされます。